

科目区分：人間科学科目

| | | | | | | | |
|--|--|-----|------|----------|-----------|----|------------|
| 授業科目名 | 人間と環境（ライフサイクルとメンタルヘルス） | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英語名 | Human and Environment (Life cycle and mental health) | | | | | | |
| 担当 教官名 | 辻村 徹, 今村 明, 中根秀之 | 単位数 | 2 単位 | 必修 選択 | 選択 | 前期 | 水曜 4 校時 |
| 授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法 | | | | | | | |
| <p>現代は未曾有のストレス社会といえる。近年の自殺者の増加はそれを如実に物語っており、ライフサイクルのそれぞれのステージにおいて、メンタルヘルスを無視することはできない。このストレス社会をより豊かに生き抜いていくために、また、家族や知人を援助していくために、さまざまな角度からメンタルヘルスについて理解を深めることは極めて有用である。</p> <p>本科目では、生命の誕生、胎児期から老年期、そして死に至るまでのライフサイクルを概観し、授業計画にあげたテーマに焦点を当て、メンタルヘルス、ストレスコーピングについて総合的に理解できるような講義としたい。</p> | | | | | | | |
| テ キ ス ト 、 教 材 等 | | | | | | | |
| 教科書は用いず、授業計画に沿ったプリント資料を配付する。 | | | | | | | |
| 対 象 学 生 | 成 績 評 価 の 方 法 | | | | 教 官 研 究 室 | | |
| 全学部 | 定期試験，課題レポート，平素の学修成績，出席状況等を考慮して行う。 | | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | | | |
| <p>第 1 回 オリエンテーション（担当 辻村）</p> <p>第 2 回 生命誕生の神秘（発生学）（担当 今村）</p> <p>第 3 回 ストレッサーとストレス（担当 辻村）</p> <p>第 4 回 ライフサイクル（1） 胎児・乳児・幼児期・学童期（担当 辻村）</p> <p>第 5 回 ライフサイクル（2） 思春期・青年期（担当 辻村）</p> <p>第 6 回 ライフサイクル（3） 壮年期・老年期（担当 辻村）</p> <p>第 7 回 恋愛・結婚・離婚，男性と女性（担当 今村）</p> <p>第 8 回 学校と職場のメンタルヘルス（担当 中根）</p> <p>第 9 回 精神疾患（1） 精神分裂病・気分障害・神経症性障害（担当 今村）</p> <p>第 10 回 精神疾患（2） 児童思春期の精神疾患・人格障害・薬物依存・生理機能障害（担当 今村）</p> <p>第 11 回 老いと向き合う - 高齢化社会と痴呆 -（担当 中根）</p> <p>第 12 回 生と死を見つめる，自殺の問題（担当 中根）</p> <p>第 13 回 現代の社会病理 - 児童虐待・DV・引きこもり -（担当 中根）</p> <p>第 14 回 メンタルヘルス - ストレスとつきあう -（担当 辻村）</p> <p>第 15 回 定期試験</p> | | | | | | | |